



学校だより 6月号

横浜市立日下小学校 令和4年 5月31日

夢に向かって ともに歩み 未来を拓く 日下小

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hishita>

輝いていた子どもたち

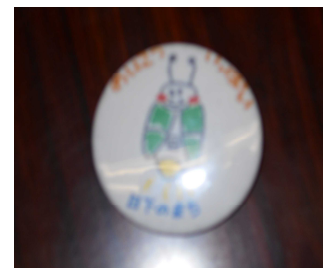
校長 皆川 誠

5月28日(土)、心配された前日の雨は昼頃までには上がり、やや暑かったですが晴天の下、本校の運動会が行われました。今年度も新型コロナへの対応として、1～3年生による午前の部、4～6年生による午後の部と、2回に分けての実施としました。また、運動会の参観も各家庭2名までと制限をさせていただきました。保護者並びに地域の皆様のご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、今年度のスローガンは、「サンシャイン～熱く かがやけ 日下っ子～」でした。学年競技では、子どもたちは力を合わせ、きちんとルールを守り、気持ちのよい戦いを見せてくれました。徒競走では、最後まで全力で走りきる姿が見られ、見ている人たちを清々しい気持ちにさせてくれたように思います。また、今年は創立120周年の節目の年にあたり、それを意識した内容も見られました。

結果は、午前の部が黄色組の優勝、午後の部が赤組の優勝となりましたが、スローガンの通り子どもたち一人ひとりが輝いていた運動会でした。

ところで、5月13日の学校説明会でも話題にしましたが、私は、人間関係づくりの土台となるものは挨拶と考え、自分の学校経営の中心に据えております。挨拶をし合えないところに、「つながり」は生まれません。この日下地区では、「あいさつ運動推進チーム」がつくられ、一人ひとりがつながって幸せに暮らせるよう取り組んでいるとお聞きしました。その目印が、右の「缶バッジ」です。学校の外でも、この缶バッジを目印に、子どもも大人も、お互いに気持ちのよい挨拶をかわせるようにしたいと思っております。そして、この日下小を「横浜一あいさつの上手な学校」にしたいと考えております。



ご協力、よろしくお願ひします。